



# 目次

1	はじめに	5	
2	安全対策	6	
	2.1	信号語およびアイコンの定義	6
	2.2	製品固有の安全注意事項	6
3	デザインと機能	8	
	3.1	概要	8
	3.2	センサの接続	8
	3.3	キーパッド	9
	3.4	ディスプレイおよびアイコン	10
	3.5	セットアップメニューのナビゲーション	11
	3.6	測定モード	11
4	機器の準備	12	
	4.1	納品内容	12
	4.2	バッテリーの取り付け	12
	4.3	センサの接続	13
	4.4	オプション機器の取り付け	13
	4.4.1	FiveGo™用電極クリップ	13
	4.4.2	リストストラップ	14
	4.5	機器のオン/オフ	15
5	機器の操作	16	
	5.1	一般設定	16
	5.1.1	終点決定方法	16
	5.1.2	温度測定	16
	5.1.3	大気圧	16
	5.1.4	塩度補償	17
	5.1.5	温度単位	17
	5.2	校正の実施	18
	5.2.1	1点校正の実施	18
	5.2.2	2点校正の実施	18
	5.3	測定の実施	19
	5.3.1	測定モード	19
	5.3.2	DO測定の実施	19
	5.4	メモリの使用	19
	5.4.1	測定結果の保存	19
	5.4.2	保存結果の呼び出し	19
	5.4.3	保存結果の削除	19
	5.5	自己診断	20
	5.6	初期化	20
6	メンテナンス	21	
	6.1	ハウジングの清掃	21
	6.2	電極のメンテナンス	21
	6.3	エラーメッセージ	21
	6.4	廃棄	22

7	<b>Product Portfolio</b>	<b>23</b>
8	アクセサリ	24
9	技術データ	25

## 1 はじめに

メトラー・トレドの高品質ラボ用メータをお買い上げいただきありがとうございます。  
FiveGo™ポータブルメータは、pH測定・導電率測定・DO測定が簡単な操作で行えます。

FiveGo™ポータブルは、コストパフォーマンスに優れています。それぞれのメータは、以下のような使いやすい機能を豊富に備えています。

- **防水性に優れた操作**  
水分や湿気の多い環境での自由な操作を可能にする防水等級IP67
- **最適化された使いやすさ**  
迅速かつ簡単に操作できる、シンプルなメニュー
- **優れた人間工学設計**  
使いやすさに優れた機器

## 2 安全対策

### 2.1 信号語およびアイコンの定義

安全上の注意には、警告ワードや警告記号が付けられています。これらは、安全上の問題や警告を示すものです。安全上の注意を疎かにすると、機器の損傷、故障および誤りのある測定結果や怪我の要因となります。

#### 注意喚起の表示

<b>警告</b>	回避しないと、重度の事故や重傷または死亡事故を招く恐れがある場合や、中程度の危険性を伴う状況に対して発せられます。
<b>注意</b>	装置または施設の損害、データ喪失、軽度または中度のけがなどの原因となる、低いリスクが発生する危険性を表します。
<b>重要事項</b>	(記号なし) 製品に関する重要な注意事項
<b>備考</b>	(記号なし) 製品についての役立つ情報

#### 警告記号



一般的な危険



毒物



可燃性または爆発性の物質

### 2.2 製品固有の安全注意事項

お買い上げ頂いたハロゲン水分計は先端技術を結集したもので、最新の測定器に求められる安全性を満たすものです。しかし、誤った操作をすると大切な水分計の故障の原因となるばかりか人に危険を及ぼす可能性もあります。機器の筐体は開けないでください。お客様で実施可能なパーツ交換、修理可能な部品はありません。万が一機器にトラブルが発生した場合は、メトラー・トレドの正規販売代理店またはサービス代理店にご連絡下さい。

#### 使用目的



この溶存酸素メータはさまざまな分野の広範な用途に使用できるように設計されています。

毒性物質や腐食性物質のサンプルの扱いにはご注意ください。

メーカーは、取扱説明書に従わない誤った使用から生じたいかなる損傷についても一切の責任を負いません。また、常にメーカーの技術仕様および制限を順守し、いかなる場合も超過しないようにしてください。

## 場所



この機器は屋内使用向けに開発されており、爆発の危険性のある環境下では使用できません。

直射日光や腐食性ガスから保護された、操作に適した場所で機器を使用してください。強い振動、過度の温度変動、0℃以下や40℃以上の温度を避けてください。

機器に使われている材料の品質や機器の外観を長く保つため、この機器を使用したらキャリングケースに戻し、紫外線にさらされないようにしてください。

## 防護服

ラボ内で危険物や毒物を使って作業する際は、適切な衣服を着用してください。



ラボ用コートを着用してください。



ゴーグルなどの保護めがねを装着してください。



化学薬品や危険な物質を取り扱う場合は、適切な手袋を装着してください。その際、損傷がないことを検査してください。

## 安全に関する注意事項



### 警告

#### 化学薬品

化学薬品を扱うときは、関連するすべての安全注意事項に従ってください。

- 換気の良い場所に機器を設置してください。
- サンプルや標準液が付着した場合は、すぐに拭き取ってください。
- 化学薬品および溶剤を使用するときは、メーカーおよび施設の基本的な安全規則に従ってください。



### 警告

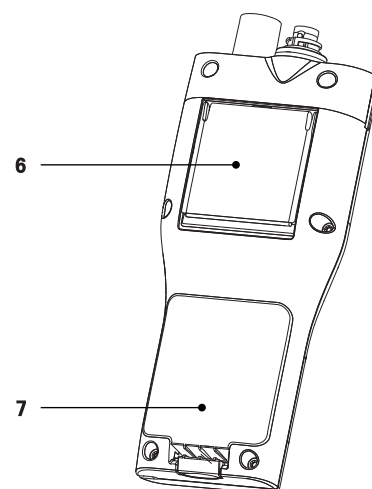
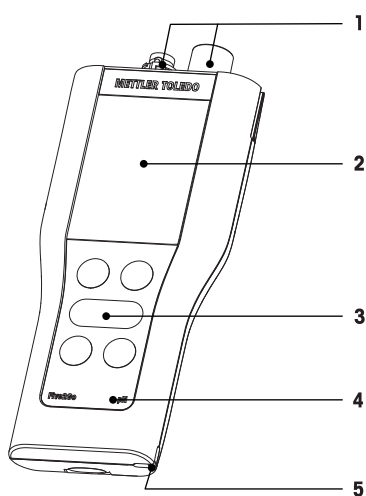
#### 可燃性溶剤

可燃性の溶剤および薬品を扱うときは、関連するすべての安全注意事項に従ってください。

- すべての火元を作業場所から遠ざけて下さい。
- 化学薬品および溶剤を使用するときは、メーカーおよび施設の基本的な安全規則に従ってください。

### 3 デザインと機能

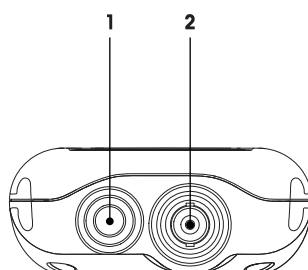
#### 3.1 概要



- 1 センサの接続
- 2 ディスプレイ
- 3 キーパッド
- 4 製品種別ラベル

- 5 リストストラップ用スロット
- 6 卓上使用時のスタンド
- 7 バッテリーコンパートメント

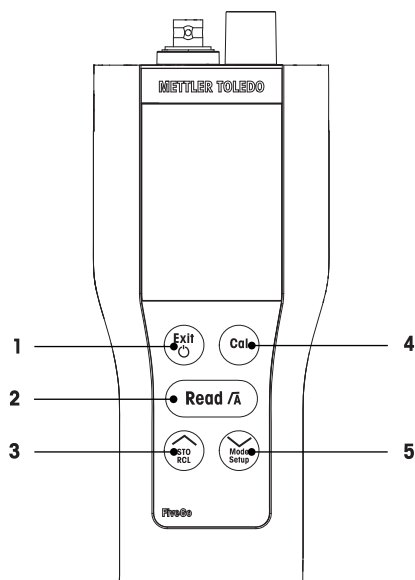
#### 3.2 センサの接続



- 1 温度入力用RCA（シンチ）ソケット
- 2 DO信号入力用BNCソケット



### 3.3 キーパッド

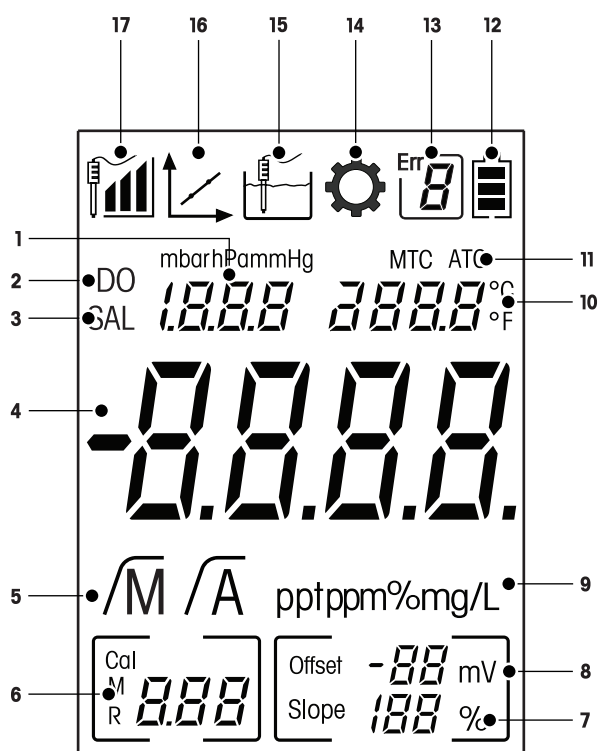


	キー	Naming	押して離す	長押し
1		オン/オフ/終了	<ul style="list-style-type: none"> <li>メータの電源をオンにします</li> <li>測定画面へ戻ります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メータの電源をオフにします</li> </ul>
2		測定/終点決定方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>測定開始 または 終点の決定</li> <li>設定を確定します</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動終点を有効/無効にします</li> </ul>
3		保存/データ読み込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示値を保存します</li> <li>設定時に数値を大きくします</li> <li>保存データ中の移動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存されたデータを呼び出します</li> </ul>
4		校正	<ul style="list-style-type: none"> <li>校正の開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校正データを呼び出します</li> </ul>
5		モード/セットアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定時に数値を小さくします</li> <li>メモリを下にスクロールします</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セットアップモードに入ります</li> </ul>











### 3.4 ディスプレイおよびアイコン

スタート画面は、機器の電源を入れた3秒後に表示されます。スタート画面にはディスプレイで表示できるすべてのアイコンが表示されます。アイコンの簡単な説明については、以下の表に記載してあります。

#### スタート画面



	アイコン	詳細
1	---	気圧の表示・設定
2	<b>DO</b>	DO測定モード
3	<b>SAL</b>	セットアップメニューで入力する塩度
4	---	DO測定値
5	$\sqrt{M} / \sqrt{A}$	終点決定方法 $\sqrt{A}$ 自動 $\sqrt{M}$ 手動
6	---	メモリ情報
7	<b>Slope</b>	スロープとオフセットの値は、校正後に表示され、使用中のセンサの管理に役立ちます。
8	<b>Offset</b>	センサのオフセット値
9	<b>ppt / ppm / % / mg/L</b>	現在使用中の測定単位
10	---	温度情報
11	<b>MTC / ATC</b>	<b>MTC</b> (手動温度測定) <b>ATC</b> (自動温度測定)

	アイコン	詳細
12		バッテリー残量  電池残量100%  電池残量50%  電池残量わずか  電池残量0%
13		エラーコード
14		セットアップモード
15		測定モード
16		校正モード: 校正モードであることを示し、校正中や校正データの読み込み中に表示されます。
17		電極の状態  スロープ:80~125% (電極はとても良い状態)  スロープ:70~79% (電極は良い状態だが洗浄が必要)  スロープ:60~69% (電極は洗浄が必要または不良)

### 3.5 セットアップメニューのナビゲーション

セットアップメニューの一般的なナビゲーションについては、次の情報をご覧ください:

- **Setup**を長押しして、メニューを表示します。
- **Exit**を押して、メニューを終了します。
- $\wedge$ と $\vee$ を押して、数値を増減します。
- **Read**を押して、変更を保存します。

以下のパラメータは、表に示した順序で切り替わります。

パラメータ	詳細	範囲
<b>MTC</b>	手動温度設定	0.0~50.0 °C / 32.0~122 °F
<b>大気圧</b>	大気圧の入力値	375~825mmHg、500~1100mbar 500~1100 hPa
<b>SAL</b>	塩度の入力値	0.0~50.0ppt
<b>°C、°F</b>	温度単位	°C、°F

### 3.6 測定モード

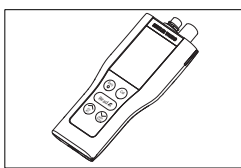
F4 DOメータでは、次のサンプルパラメータを測定できます。

- ppm
- mg/L
- %

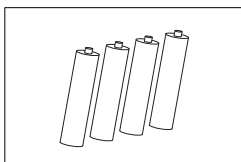
単位を変更するには、測定画面の**Mode**を目的の単位が表示されるまで押します。

## 4 機器の準備

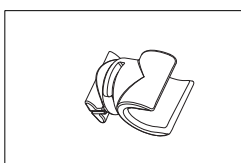
### 4.1 納品内容



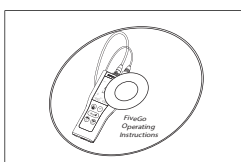
FiveGo™ F4本体  
(DO測定用)



単4形乾電池 (LR03/AAA 1.5V)  
4 個

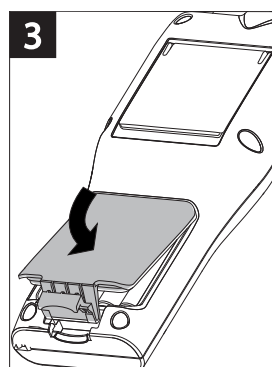
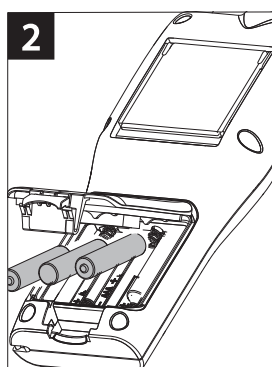
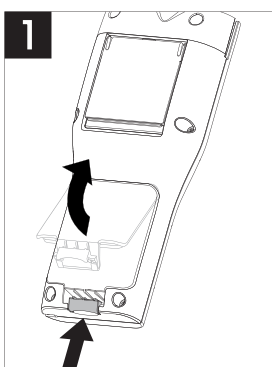


FiveGo™用電極クリップ  
1個

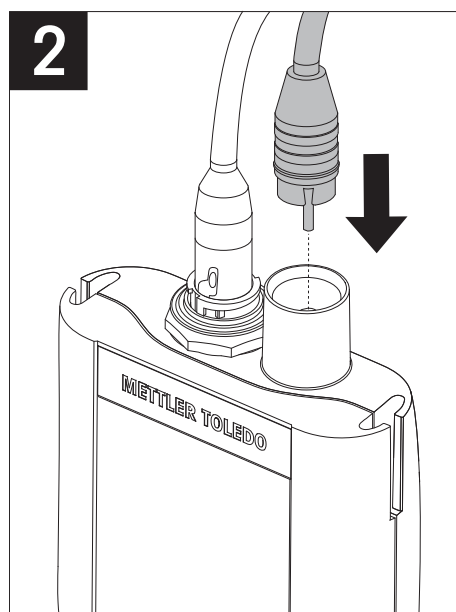
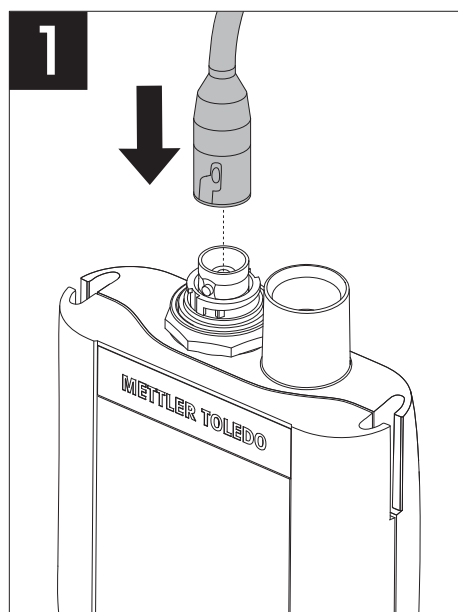


CD-ROM (取扱説明書を含む)

### 4.2 バッテリーの取り付け



## 4.3 センサの接続

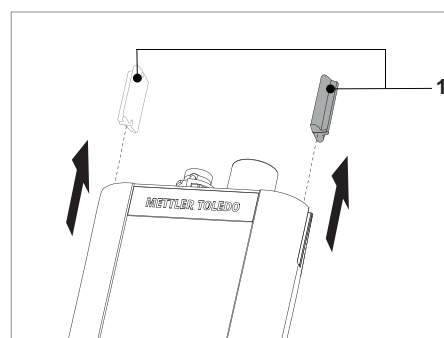


## 4.4 オプション機器の取り付け

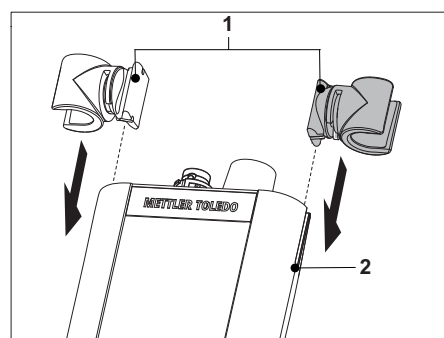
### 4.4.1 FiveGo™用電極クリップ

電極を安全にセットしておけるよう、本体の横側に電極クリップを取り付けることができます。電極クリップは納品内容に含まれています。ご使用環境に合わせて、本体のどちら側にも付けられます。

- 保護クリップを取り外します (1)。

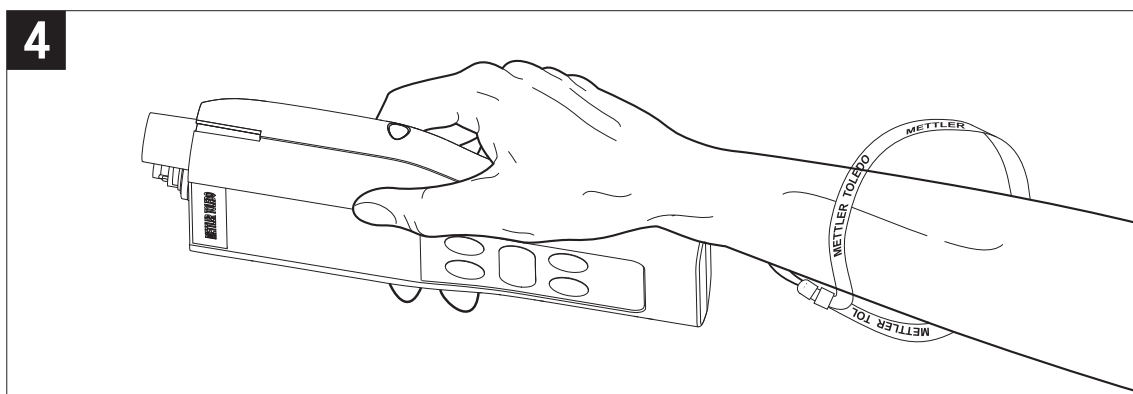
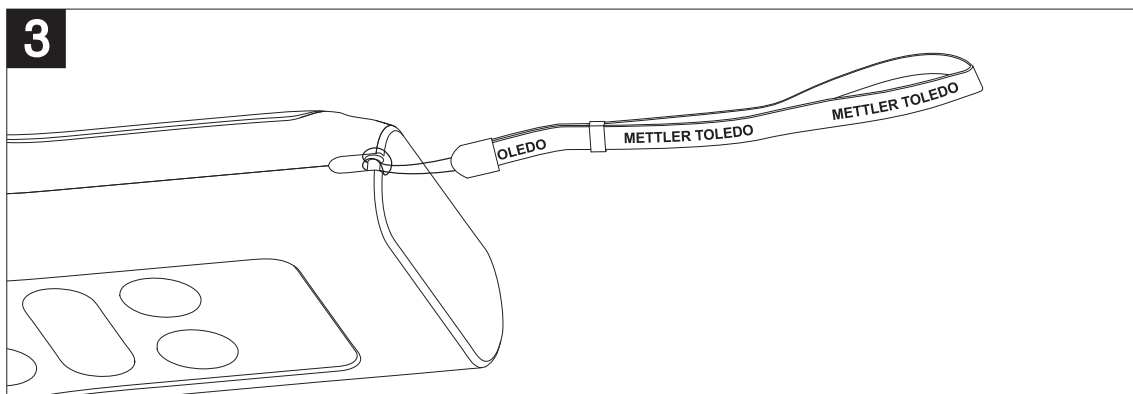
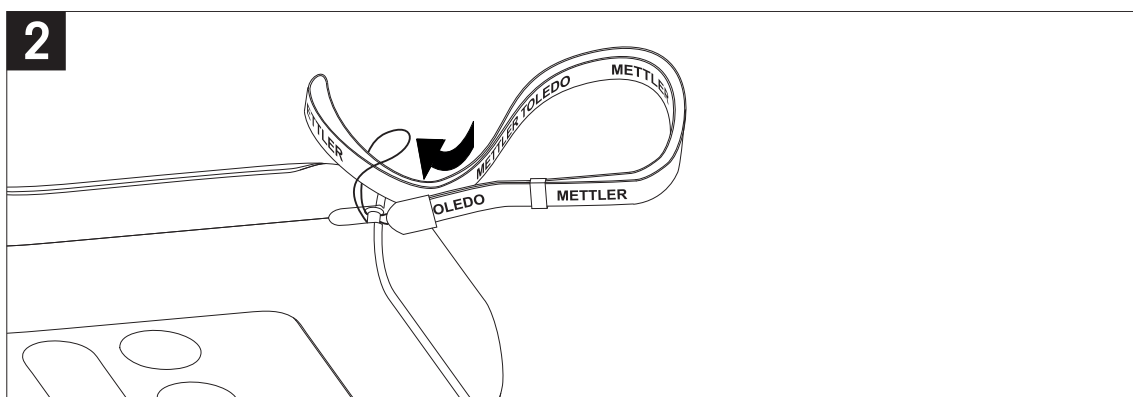
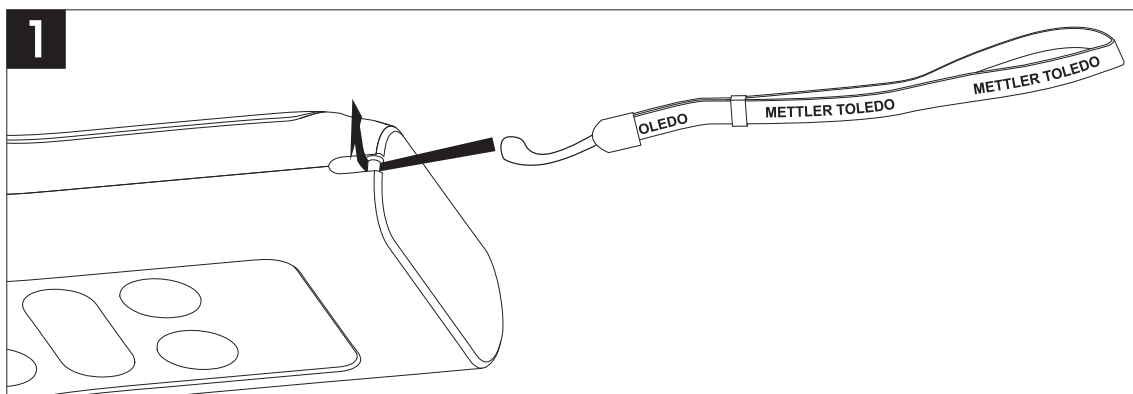


- 電極クリップ (1) を本体の凹部 (2) にはめ込みます。



#### 4.4.2 リストストラップ

落下による損傷から守るため、次の図に示すようにリストストラップを取り付けます。

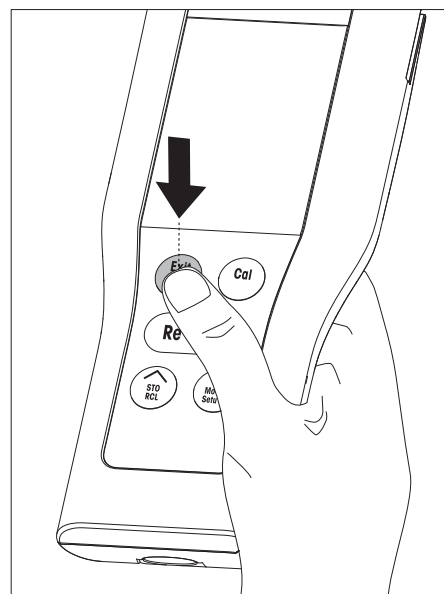


## 4.5 機器のオン/オフ

- 1 機器のスイッチを入れるには、**⏻**を押して離します。  
⇒ セグメント化されたすべてのデジタルの数字とアイコンが3秒間表示されます。その後インストール済みソフトウェアのバージョンが表示され（例えば1.00）、機器は使えるようになります。
- 2 **⏻**を3秒間押して離すと、機器の電源がオフになります。

### 備考

デフォルトでは、機器を10分間使用しないと自動的に電源が切れます。



## 5 機器の操作

### 5.1 一般設定

#### 5.1.1 終点決定方法

FiveGo™には2種類の終点決定方法（自動と手動）があります。**Read**を長押しして、自動終点モードと手動終点モードを切り替えます。

##### 自動終点

自動終点では、電極の電位が安定するとメータは自動的に測定を終了します。これにより、迅速で正確な測定を簡単に行うことができます。

##### 手動終点

手動モードでは、ユーザーがReadキー操作により測定値を読み取る必要があります。手動終点で測定を終了するには、**Read**を押します。

#### 5.1.2 温度測定

##### 自動温度測定 (ATC)

測定精度を高めるため、温度センサ内蔵型電極または温度センサの使用をお勧めします。メータに温度センサが認識されると、**ATC**とサンプル温度が表示されます。

##### 備考

メータがNTC 30 kΩの温度センサを承認します。

##### 手動温度測定 (MTC)

メータが温度センサを検出しない場合、自動的に手動温度測定モードに切り替わり、**MTC**が表示されます。入力したMTC温度は温度補償に使用されます。

- 1 MTC温度を設定するには、**Setup**を長押しします。  
⇒ 温度値が点滅します。デフォルト設定は25 °Cです。
- 2  $\wedge$ と $\vee$ を押して温度値を選択します。
- 3 **Read**を押して設定を確定します。
- 4 続けて大気圧を設定するか、**Exit**を押して測定画面へ戻ります。

#### 5.1.3 大気圧

校正と測定では、DO値に影響するため実際の大気圧が非常に重要です。必ず適切な大気圧を入力してください。

- 手動温度測定の実行確定後、大気圧値が点滅します。デフォルト設定は1013です。
- 1  $\wedge$ と $\vee$ を押して値を調整します。
  - 2 **Read**を押して設定を確定します。
  - 3 大気圧単位が点滅します。デフォルト設定はmbarです。
  - 4  $\wedge$ と $\vee$ を押して大気圧単位を選択します。
  - 5 **Read**を押して設定を確定します。
  - 6 続けて塩度を設定するか、**Exit**を押して測定画面へ戻ります。



#### 5.1.4 塩度補償

- 大気圧の設定確定後、塩度単位が点滅します。デフォルト設定は0.0 ppt (parts per thousand) です。
- 1  $\wedge$ と $\vee$ を押して値を調整します。
  - 2 **Read**を押して設定を確定します。
  - 3 続けて温度単位を選択するか、**Exit**を押して測定画面へ戻ります。

#### 5.1.5 温度単位




- 塩度補償を選択し確定すると、温度単位が点滅し始めます。
- 1  $\wedge$ と $\vee$ を使用して温度単位 (°Cまたは°F) を選択します。
  - 2 **Read**を押して設定を確定し、測定画面へ戻ります。

## 5.2 校正の実施

FiveGo™ DOメータでは、1点/2点校正が実施できます。1番目の校正は空気中で行う必要があります。2番目の校正（任意）はゼロ酸素溶液で行う必要があります。

2点校正は、10%未満の酸素飽和度での測定や、1mg/Lまたは1ppm未満の酸素濃度での測定が計画されているときにお勧めします。これより高い数値で測定するときは、通常は1点校正で十分です。




### 5.2.1 1点校正の実施

- センサが機器に接続されていること。
  - 校正を始める前に、大気圧 [▶ 16]の項をご覧くださいのうえ、適切な大気圧が入力されていることを確認してください。
- 1 センサを空気中に配置し、**Cal**を押します。
  - 2 **Cal**を押します。
    - ⇒ とがディスプレイに表示されます。  
測定中は、以前の校正に基づくDO値が表示されます。終点決定方法により、入力信号が安定するか（自動終点）、**Read**を押すと（手動終点）、測定が終了します。
    - ⇒ 終点に達すると、がディスプレイから消え、「100%」が表示されます。
  - 3 続けて2点校正を実施しない場合は、**Read**を押して1点校正を終了します。  
または  
1点校正結果を廃棄する場合は、**Exit**を押して校正内容を削除します。  
または  
続けて2点校正を行う場合は、2点校正の実施 [▶ 18]へ進みます。

#### 備考

1点校正では、スロープ値のみ調整され、オフセットに理論値（0mV）が使われます。

### 5.2.2 2点校正の実施

- 1点校正の実施の項に記載されている通りに、第1点の校正を実施します。
- 1 センサをゼロ酸素溶液の中に入れます（以下の溶液調製方法についての説明をご覧ください）。
  - 2 **Cal**を押します。
    - ⇒ とがディスプレイに表示されます。  
測定中は、以前の校正に基づくDO値が表示されます。終点決定方法により、入力信号が安定するか（自動終点）、**Read**を押すと（手動終点）、測定が終了します。
    - ⇒ 終点に達すると、がディスプレイから消え、「0%」が表示されます。
  - 3 校正が自動的に終了し、校正結果（センサのスロープとオフセット）がディスプレイの右下に表示されます。

#### 備考

2点校正では、スロープとオフセットの値が両方が更新され、ディスプレイに表示されます。

#### ゼロ酸素溶液の調製

ゼロ酸素溶液は、ゼロ酸素タブレットを脱イオン水40 mLで溶解し、5分以上攪拌して調製します（品番はアクセサリ [▶ 24]をご覧ください）。

## 5.3 測定の実施

### 5.3.1 測定モード

The FiveGo™ DOメータには3種類の表示単位があります。（%、mg/L、ppm）。

- **Mode** ボタンを押して、モードを切り替えます。

### 5.3.2 DO測定の実施

- センサが機器に接続されていること。
- 1 センサをサンプルの中に入れ、**Read** を押して測定を開始します。
    - ⇒ 小数点が点滅します。
    - ⇒ ディスプレイにサンプルの酸素濃度が表示されます。
    - ⇒ 自動終点が選択されている場合、信号が安定するとディスプレイは自動的に固定され、 $\bar{A}$ が表示されるとともに小数点の点滅が止まります。自動安定化の前に**Read**ボタンを押した場合、表示は強制的に固定され、 $\bar{M}$ が表示されます。
  - 2 手動終点が選択されている場合は、**Read**を押して手動で測定を終了します。表示が固定され、 $\bar{M}$ が表示されます。

#### 備考

**Read**を長押しして、自動終点モードと手動終点モードを切り替えます。

## 5.4 メモリの使用

### 5.4.1 測定結果の保存

この機器は、最大200件まで測定結果を保存することができます。

- 測定が終了したら、**STO**を押します。
  - ⇒ **M001**は1件の結果が保存されたことを示し、**M200**は最大の200件の結果が保存されたことを示します。

#### 備考

**M200**が表示されている時に**STO**を押すと、メモリがいっぱいであることを示す**Err 6**が表示されます。それ以上データを保存するには、メモリを消去する必要があります。

### 5.4.2 保存結果の呼び出し

- 1 **RCL**を長押しして、保存されている値を呼び出します。
- 2  $\swarrow$  または  $\searrow$  を押して、保存されている結果をスクロールします。
  - ⇒ **MR 001**から**MR 200**までの数字は、現在表示されている結果を示しています。
- 3 **Exit**を押して、測定画面へ戻ります。

### 5.4.3 保存結果の削除

- 1 **RCL**を長押しして、メモリに保存されている値を呼び出します。
- 2 ディスプレイに**ALL**が表示されるまで、**RCL**を押し続けます。
- 3 **Read**を押して、すべての測定結果を削除します。
  - ⇒ ディスプレイ上の**CLr**が点滅し始めます。

- 4 **Read**を押して、削除を確定します。  
または  
**Exit**を押して、削除を中止します。

## 5.5 自己診断

- 1 メータの電源をオンにする。
- 2 **Read**と**Cal**を同時に押し、メータの全画面を表示します。
  - ⇒ すべてのアイコンが次々に点滅するので、アイコンが画面に正常に表示されているかを確認することができます。
  - ⇒ 次に**b**が点滅し始め、ディスプレイに5つのハードキーアイコンが表示されます。
- 3 任意のハードキーを押します。
  - ⇒ 特定のアイコンがディスプレイから消えます。
- 4 各ハードキーを1回ずつ押します。
  - ⇒ 自己診断が正常に完了すると、**PAS**が表示されます。自己診断に失敗すると、**Err 2**が表示されます。

### 備考

1分以内にすべてのハードキーを押してください。そうしない場合は、**FAL**が表示され、自己診断をやり直す必要があります。

## 5.6 初期化



### 備考

#### データが失われます！

工場出荷時の設定にリセットすると、ユーザの設定内容が失われます。また、すべてのデータがメモリから削除されます。

- 機器の電源をオフにしておきます。
- 1 **Read**、**Cal**、**Exit**を同時に2秒間長押しします。
    - ⇒ **RST**がディスプレイに表示されます。
  - 2 **Read**を押します。
  - 3 **Exit**を押します。
    - ⇒ 機器のスイッチがオフになります。
    - ⇒ すべての設定がリセットされます。

## 6 メンテナンス

### 6.1ハウジングの清掃



#### 備考

##### 機器に取り付け

機器の内部に液体を侵入させないでください。

サンプルや標準液が付着した場合は、すぐに拭き取ってください。

メータは時々湿った布で拭く以外のメンテナンスは不要です。ハウジングは、アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン（ABS）でできています。この材料は、トルエン、キシレンやメチルエチルケトン（MEK）など特定の有機溶剤により腐食します。

- 水と中性洗剤をしみ込ませた布を使用して、機器のハウジングを清掃します。

### 6.2 電極のメンテナンス

- DOセンサは酸素含有量をガルバニック式に測定します。センサは溶媒中の酸素濃度に比例したmVを出力します。酸素はメンブランを通過し、センサ内のカソードで消費され電流が発生します。測定中に消費される酸素量は微量ですが、測定精度を上げるためにはサンプルを攪拌して下さい。
- センサの寿命と精度を最大限に活かすため、適切に注意深く取り扱ってください。使用後は、センサを清潔な脱イオン水ですすぎ、柔らかいティッシュでふき取ってください。センサを長期間保管する場合は、標準で同梱される保護キャップをかぶせてください。また、酸素がメンブランを透過する妨げとなりますので、メンブランから付着物をティッシュで取り除いて下さい。

#### 備考

電極キャップ内に充填されている溶液は10%のNaCl（塩化ナトリウム）です。洗浄や溶液の充填の際は、有毒物質や腐食性物質に対する注意をもって取り扱ってください。

### 6.3 エラーメッセージ

エラー	詳細	分解能
Err 1	メモリアクセスエラー	出荷時設定にリセットします
Err 2	自己診断の失敗	自己診断手順を繰り返し、5つのすべてのキーを2分以内に確実に押してください。
Err 3	測定値が範囲外です	保護キャップを電極から取り外し、電極が適切に接続されサンプル溶液に浸されていることを確認してください。 電極を接続していない場合、短絡プラグをソケットに差し込んでください。
Err 4	第2点の校正が範囲外です (<-3 mVまたは>3 mV)	電極を接続し、良い状態であることを確認してください。 電極を取り外し、洗浄を行って下さい。改善されない場合は電極を交換して下さい。

エラー	詳細	分解能
Err 5	第1点の校正が範囲外です ( $<25$ mVまたは $>60$ mV)	電極を接続し、良い状態であることを確認してください。 電極を取り外し、洗浄を行って下さい。改善されない場合は電極を交換して下さい。
Err 6	メモリがいっぱいです	メモリを消去して下さい
Err 7	測定データの保存は1回しかできません	---

## 6.4 廃棄

欧州の電気・電子機器廃棄物リサイクル指令 (WEEE)2002/96/EC の要求に従い、本装置を一般廃棄物として廃棄することはできません。これはEU以外の国々に対しても適用されますので、各国の該当する法律に従ってください。



本製品は、各地域の条例に定められた電気・電子機器のリサイクル回収所に廃棄してください。ご不明な点がある場合は、行政の担当部署または購入店へお問い合わせください。本製品を他人へ譲渡する場合は（私的使用/業務使用を問わず）、この廃棄規定の内容についても正しくお伝えください。

環境保護へのご協力を何卒よろしくお願いいたします。

## 7 Product Portfolio

メータとキット	詳細	品番
F4 メータ	FiveGo™ DOメータ (センサなし)	30266884
F4 キット	FiveGo™ DOメータの標準キット (LE621 IP67 センサ付属)	30266885
F4 フィールド	FiveGo™ DOメータのフィールドキット (LE621 IP67センサとキャリングケース付 属)	30266886

## 8 アクセサリ

部品	品番
FiveGo™キャリングケース（サンプルボトル4本付属）	30239142
FiveGo™電極クリップ（1個）と電極クリップカバー（2個）	30239144
リストストラップ（メトラー・トレド）	30122304
バッテリーカバー	30254145
テーブルトップスタンド	30254146
サンプルボトル（4本）	30239143
BNC短縮プラグ	30133643
ゼロ酸素タブレット	51300140
センサ	品番
LE621 IP67	30266975



## 9 技術データ

### 全般

電源要件	バッテリー	単4形アルカリ乾電池（LR03/AAA 1.5 V）4本 または 単4形NiMH充電電池（AAA 1.2 V）4本
	バッテリー寿命	> 200 時間
寸法	高さ	188mm
	幅	77mm
	奥行き	33mm
	重量（電池を除く）	260g
ディスプレイ	LCD	3.1インチセグメントLCD、b/w
環境条件	動作温度	0 ~ 40°C
	相対湿度	5%~85%（結露なきこと） （31 °Cのとき）、50%まで直線下降 （40°Cのとき）
	過電圧カテゴリー	クラスII（国際電気標準会議規格）
	汚染度	2
	最大使用高度	海拔2,000mまで
	使用範囲	屋内または屋外
	材質	ハウジング
窓		ポリメチルメタクリレート（PMMA）
IP 防水仕様		IP67

### 測定

パラメータ	%、mg/L、ppm	
センサ入力	mV	BNC
	温度	シンチ、NTC 30kΩ
DO	測定範囲	0.0~400.0%
		0.0~45.0mg/L
		0.0~45.0ppm
	分解能	0.1、0.01
	精度	± 0.01、± 1%
塩度	範囲	0.0~50.0ppt
大気圧	範囲	375~825mm Hg、500~1100mbar 500~1100hPa
	分解能	1mmHg、1mbar、1hPa、0.1ppt

<b>温度</b>	測定範囲	0.0~50.0 °C、 32.0~122 °F
	分解能	0.1°C
	精度	±0.3°C
	ATC / MTC	可
<b>校正</b>	校正点	2、100%/0%
<b>データ保存件数</b>	メモリサイズ	200



いつまでもベストコンディション  
メトラー・トレドのサービスによって、  
長年に渡りその品質と測定精度、価値  
の維持を保証させていただきます。

弊社の魅力的なサービスの全詳細に  
ついて是非お問い合わせください。

[www.mt.com/phlab](http://www.mt.com/phlab)

他の情報

**Mettler-Toledo AG, Analytical**

CH-8603 Schwerzenbach, Switzerland

Tel. +41 22 567 53 22

Fax +41 22 567 53 23

[www.mt.com](http://www.mt.com)

技術的な変更が加えられる可能性があります。

© Mettler-Toledo AG 10/2015

30266934B

